

医療用品 4 整形用品  
一般医療機器 ギプス包帯 33056000

## プライトン - 100

再使用禁止

### 【警告】

#### 使用方法

- 1) お湯は、65～70℃の範囲で使用すること。  
[お湯の温度が高すぎると火傷のおそれがあるため。又、温度が低い場合は層間剥離の原因となるため。]
- 2) 完全に硬化するまで、無理な力や体重をかけたりしないこと。  
[本品が変形、破損し、怪我を引き起こすおそれがあるため。]
- 3) キャスティング後は、本品の表面を強くこすらないこと。  
本品表面に凹凸が生じた場合は、こすらずに手で押し付けてなめらかにすること。  
[強くこすると本品の網目が樹脂でふさがり、通気性が損なわれ、皮膚障害を起こすおそれがあるため。]

### 【禁忌・禁止】

再使用禁止

### 【形状・構造及び原理等】

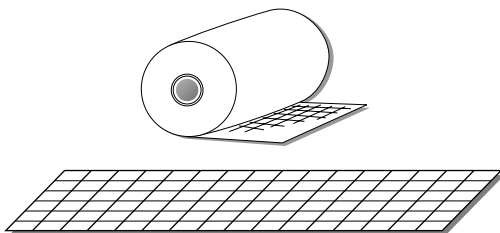
#### 1. 種類・規格

	種類	規格
ロール	2号	5.0cm × 1.8m
	3号	7.5cm × 1.8m
	4号	10.0cm × 1.8m
	6号	15.0cm × 1.8m
シーネ	3号	7.5cm × 45.0cm
	4号	10.0cm × 45.0cm
	6-1号	15.0cm × 45.0cm
	6-2号	15.0cm × 90.0cm

#### 2. 構造

本品は、熱可塑性ポリエステル樹脂を綿基布に塗布した、ロール形状及びシート形状のキャストテープである。

< 模式図 >



#### 3. 原理

本品は、綿基布に含浸させた熱可塑性ポリエステル樹脂が65～70℃において急激に軟化し、樹脂の温度低下とともに硬化して患部を固定できる剛性と強度を発現する。

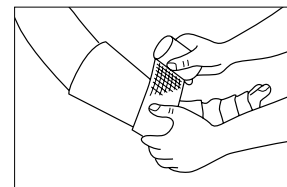
### \*【使用目的又は効果】

骨折、疾患のある関節又は疼痛のある捻挫を固定するために、固い被覆保護材（ギプス包帯）を構成する用具である。

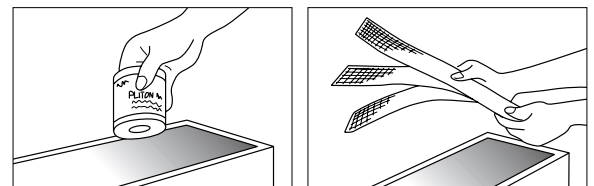
### 【使用方法等】

#### 1. 使用方法

- 1) お湯の準備をします  
65～70℃のお湯を用意します。お湯の温度が低いと層間剥離の原因となります。
- 2) 下巻材を患部に装着します  
下巻材は、本品の摩擦や局所的な圧迫、鋭利な縁から患部を保護し、発汗等に対し皮膚の生理的状態を良好に保つために装着します。（ただし、指等の本品の適用範囲がわずかな場合は、下巻材の使用が必要か判断してご使用ください。）  
下巻材の装着は、本品装着後の縁の処理のため、通常2重にしたチューブ包帯を長めにかぶせ、その上から下巻用包帯を巻きます。屈曲部や関節部には、緩衝材として十分に下巻材を巻いて患部を保護します。



- 3) 本品をお湯に入れます  
お湯の温度が65～70℃であることを確認し、本品をお湯に入れて軟化させます。
  - ① ロールの場合  
ラベルを剥がさず、そのままお湯に入れて軟化させます。お湯に入れる時間は約1分間が目安です。
  - ② シーネの場合  
複数枚重ねて使用する際は、一端をそろえてお湯に入れ、まず片端を接着させてから全体をお湯に入れると簡単です。お湯に入れる時間は約30秒が目安です。



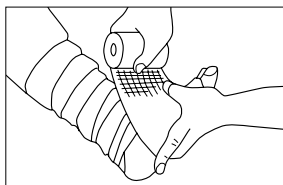
- 4) お湯から取り出します  
本品は熱くなっていますので、取り出す際は十分ご注意ください。  
十分軟化させた本品をお湯から取り出し、よく振ってお湯を切ります。ぬれたタオル等で残りのお湯を良く拭き取ってください。（乾燥したタオルを使用すると、樹脂が付着し取れなくなる場合があります。）



#### 5) キャスティング

ロールは転がすようにして巻きます。強く引っ張りすぎないでください。巻き上がった上から、層間接着をよくし、表面のざらつきをなくすため表面をよく押しつけます。最後に本品の縁を処理します。巻きあがった本品の縁が、直接肌に当たらないように、長めになっている下巻材を、本品の外側に折り返します。

[本品が熱い場合は、冷水に手を浸してからキャストするか、水にぬらしたラテックスグローブを使用すると便利です。]



#### 6) キャストの除去

本品を除去するときは、手動式ギブスカッターもしくはギブス用はさみを使用してください。

[電動式ギブスカッターを使うと刃が深く入りすぎることがありますのでご注意ください。]

#### 2. 使用方法に関連する使用上の注意

- 1) 本品は、ディスプレイ製品なので、装着中に本品の破損及び著しい汚損が認められる場合には、新しい本品と交換してください。
- 2) 腫脹がなくなり、患肢が細くなった時など本品が緩んだ場合には、新しい本品で処置し直してください。
- 3) 適用後の本品の縁は、鋭くなっており、肌を傷つけることがあります。直接肌に当たらないように、本品の縁を下巻材や絆創膏で覆い、保護してください。

#### 【使用上の注意】

##### 1. 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）

患部に腫脹、感染創、潰瘍、発疹等がある患者。必要に応じて開窓する等の適切な処置をして、ご使用ください。

[皮膚障害や血流障害が起こる可能性があります。]

##### 2. 重要な基本的注意

- 1) キャスティングに際し、本品に付いたお湯は十分取り除いてください。  
[お湯切りが不十分なときは、お湯が下巻材にしみ込み、火傷の原因となることがあります。]
- 2) 本品使用中に、痛み、しびれ等の症状がありましたら、直ちに医師に連絡するよう患者にご指導ください。
- 3) 本品使用中に皮膚障害と思われる症状が認められた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置をしてください。
- 4) 本品を50℃以上の環境、及び暖房器具等の熱源の近くで長時間使用しないでください。  
[本品の変形の原因となります。]

##### 3. 不具合・有害事象

- 1) 本品を長期間装着する場合、発汗等により、皮膚障害の発生する可能性があります。定期的な観察をすると共に、異常を感じた時は、直ちに医師に連絡するよう患者に指導ください。
- 2) 本品の過度な締めつけにより、循環障害や神経麻痺の発生する可能性があります。症状が認められた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置をしてください。

##### 4. その他の注意

- 1) 本品に破損、変形、汚染等がある場合は使用しないでください。
- 2) 装着中の本品に直接水がかからないようご注意ください。  
[皮膚の表面が長時間ぬれた状態になると、皮膚かぶれ等を起こす可能性があります。]

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 1. 保管方法

水ぬれを避けてください。直射日光及び高温多湿を避けて、冷暗所で保管してください。

[上記状態で保管しないと、樹脂が加水分解され分子量低下が生じ、軟化時のベタツキや、装着時の破損の可能性があります。]

##### 2. 有効期間

パッケージに表示。（自己認証データによる）

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

##### 1. 製造販売業者

アルケア株式会社

##### 2. 連絡先

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階  
お客様相談室： ☎ 0120-770-175